

# 家庭画報

9

September 2018

KATEIGAKU

心躍るクラシックの調べ

## 音楽を愛す

- ◆ 佐渡裕×辻井伸行 特別対談 in オーストリア
- ◆ ヴァイオリンの最高峰「ストラディヴァリウス」の故郷へ
- ◆ クラシック音楽を体感できる 入門スポット案内

札幌から日帰りで訪ねる北のテロワール

### 北海道 ワインを愉しむ 美味の旅

JR東日本「TRAIN SUITE 四季島」で巡る  
日光、東北、北海道

### 感性を澄まします、風雅の世界へ

全身の“若さ”は“口の中”から始まる  
「口腔ケア」で健康革命

心を込めた装いのさじ加減  
「お別れの会」  
今様の着こなし

進化した“エレガンス”を日常に  
次なる名品バッグと出会う

〈特別インタビュー〉稲垣吾郎

松岡修造 東京2020への道  
“届け！ 熱い思い”

# 「カザール」アート性が宿る モダンなデザインで 新しい自分に出会う



## ホワイトのエッジが効いた華あるコーディネート

夜の会食など、少しドレスアップしたときに、程よい洗練を加えてくれるのがカザールの一本です。ブラックの装いなら、ホワイトを合わせてコントラストを楽しんでも素敵。眼鏡[4256]ホワイト5万4000円/カザール(エイトオプティク) ジャケット8万8000円/ザ ハイアリン(ストラスブルゴ)ピアス48万円/カシケイブラウンダイヤモンド(カシケイ)

もともと建築を学んでいたというドイツの奇才、カリ・ツァローニ氏が生み出す「カザール」のアイウェアは、構築的でグラフィカル。コンテンポラリーアートのような趣が真髄です。その独創性溢れるスタイルは、いつものワードローブを一新してしまうような魔法を秘めています。ハリウッドスターをはじめ、世界のセレブリティたちがこぞつけてかけるのも、カザールのアイウェアが一本加わるだけで今までは違った個性を表現してくれるからなのです。

著名人たちが愛するだけあって、クールでありながら、どこかつやを感じさせるところも人気の秘密といえるでしょう。新しい表情をまとうたら、心まで開放的になって、いつもとは違う場所へ出かけていきたくなりそうです。



## レッドとブラックのカラーで 大胆な目もとを印象づける

濃いフレームカラーは、顔立ちをはっきりさせてくれる効果が期待できます。フレーム下部は細めのメタルになっているので、直線的なデザインながらもエレガンスが漂うところが、カザールらしさ。やや大きめのレンズに、テンプレルの幾何学的な装飾が軽快なアクセントを添えてくれています。(上から)眼鏡[4256]レッド、ブラック各5万4000円/ともにカザール(エイトオプティク)

お問い合わせ/  
エイトオプティク ☎03(3834)6080  
<http://www.eight-optic.co.jp>